長野高校（国際教養科）シラバス

学校番号	３２１

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	5	年次	1
使用教科書	「精選国語総合新訂版」（大修館書店）						
副教材等	・常用漢字ダブルクリア四訂版（尚文出版）・新訂国語図説五訂版（京都書房） ・改訂版よむナビ現代文①基礎編（いいずな書店） ・新精選古典文法改訂版（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ

・１年生では、今後必要となる基礎的な国語力を身に付けることを目指しましょう。
・漢字･語彙等基本的な知識の習得はもちろんのこと、文章記述、発表等アクティブな活動も取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、社会人として必要な「話す・聞く・書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく内容を理解するために語彙力や文法の知識を身につけましょう。
・予習として必ず本文を読みましょう。授業後は内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・自分の考え・意見を正しく伝える（話す･書く）ことができる。
・他者の意見をしっかりと聞き、理解することができる。
・論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。
・古典作品について注釈等を参考に内容を理解できる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	予習･復習・課題に積極的に取り組み、授業中の発言にも積極的である。	効果的に話し、的確に聞き取り、話し合い、自分の考えをまとめている。	自分の考えをまとめ、読み手に伝わる文章を書いている。	文章を正確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	漢字・語彙・文法事項・作品背景等を理解し、知識を身に付けている。
主な評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート等）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	記述の確認 （ノート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	オリテ	(図書館オリエンテーション) 教材:ワークシート	○					a:積極的に本を手にとっているか。ワークシートにしっかりと取り組んでいるか。	a:行動の観察及び記述の点検
	随想	【近代以降】 教材: 「挑戦」	○		○	◎	○	a:作者の考えを理解しようとしている。 c:感想がしっかり書け、それが読み手に伝わっている。 d:作者の考えを的確に捉えている。 e:使いこなせる漢字・語彙の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	評論	【近代以降】 教材: 「まずは形から」	○		◎	◎	○	a:文章の筋道を的確に捉えようとしている。 c:テーマに対する自分の考えをしっかり書け、それが読み手に伝わっている。 d:文章の筋道を押さえ、筆者の考えを的確に捉えている。 e:使いこなせる漢字・語彙の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説	【近代以降】 教材: 「羅生門」	○	◎	○	◎	○	a:人物、情景、心情などについて、積極的に理解に努めている。 b:しっかりと班での話し合いができている。 c:作品に対する感想をしっかり書け、それが読み手に伝わっている。 d:人物、情景、心情などをしっかりと捉え、理解している。 e:作者と作品について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	詩	【近代以降】 教材 「一つのメルヘン」 「自分の感受性くらい」	○	◎	○	◎	○	a:情景、心情などについて、積極的に理解に努めている。創作に積極的である。 b:しっかりと班での話し合いができている。 c:作品の鑑賞文をしっかり書けている。 d:情景、心情などをしっかりと捉え、理解している。 e:技法について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	古文入門・説話	【古典】 教材: 「児のそら寝」 「絵仏師良秀」 (『宇治拾遺物語』) 「阿蘇の史、盗人にあひてのがるること」 (『今昔物語集』) 文法等…歴史的仮名遣い、用言(動詞)	○			◎	○	a:積極的に取り組み、古文に親しもうとしている。 d:古文を正確に読み、物語の内容を概ね理解している。 e:文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	物語	【古典】 教材: 「芥川」 「筒井筒」 (以上『伊勢物語』) 文法等…用言(動詞)	○			◎	○	a:描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d:描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
2学期	小説	【近代以降】 教材 「夢十夜」	○		◎	◎	○	a:人物、情景、心情などについて、積極的に理解に努めている。 c:作品に対する感想をしっかり書け、読み手に伝わる。 d:物語の展開、登場人物の心情などをしっかりと捉え、理解している。 e:時代背景について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	評論	【近代以降】 教材: 「空気を読む」	○		○	◎	○	a:文章の筋道を的確に捉えようとしている。 c:作品に対する自分の考えをしっかり書け、それが読み手に伝わっている。 d: 文章の筋道を押さえ、筆者の考えを的確に捉えている。 e:使いこなせる漢字・語彙の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	プレゼンテーション	【近代以降】 〈プレゼンテーションを通して、伝え方、聞き方を学ぶ。〉 教材 ワークシート	○	◎	○		○	a:どうすればうまく伝わるかを考えている。 b:自分の伝えたいことが十分に表現できており、それが聞き手に伝わっている。 c:文字だけでなく、グラフや図等を効果的に用いている。。 e:知識や語彙を使いこなしている。	a、b、c、e: 行動の観察と記述の確認及び分析

	短歌・俳句	【近代以降】 教材: 「短歌十五首」 「俳句十二句」 ワークシート	○	◎	○	◎	○	a:情景、心情などについて、積極的に理解に努めている。創作に積極的である。 b:班での話し合いがしっかりとできている。 c:他の生徒が創作した俳句の鑑賞文をしっかり書けている。 d:情景、心情などをしっかりと捉え、理解している。 e:修辞について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説	【近代以降】 教材: 「鏡」	○		◎	◎	○	a:人物、情景、心情などについて、積極的に理解に努めている。 c:作品に対する感想をしっかり書け、読み手に伝わる。 d:物語の展開、登場人物の心情などをしっかりと捉え、理解している。 e:時代背景について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文入門	【古典】 教材: 故事成語 「狐借虎威」 「蛇足」 「朝三暮四」 句法等…訓点、再読文字	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:正確に訓読でき、故事成語の意味や寓意を理解している。 e:訓読の基本を身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	軍記	【古典】 教材: 「木曾の最期」 (『平家物語』) 文法等…用言(形容詞・形容動詞)	○			◎	○	a:描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 d:描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。 e:文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
3学期	評論	【近代以降】 教材 「方言コスプレ現象」	○		◎	◎	○	a:文章の筋道を的確に捉えようとしている。 c:自分の意見をしっかり書け、それが読み手に伝わっている。 d: 文章の筋道を押さえ、筆者の考えを的確に捉えている。 e:使いこなせる漢字・語彙の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	小説	【近代以降】 教材: 「友よ」	○	◎	○	◎	○	a:人物描写、情景、登場人物の心情などについて、積極的な理解に努めている。 b:班での話し合いがしっかりとできている。 c:感想をしっかり書け、それが読み手に伝わっている。 d:人物描写、情景、登場人物の心情などをしっかりと捉え、理解している。 e:作者について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	唐代の漢詩	【古典】 教材: 漢詩「江雪」「送元二使安西」「春望」	○			◎	○	a:当時の様子に思いを馳せている。 d:情景や心情などを的確にとらえている。 e:唐詩のきまりを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	和歌と日記	【古典】 教材: 和歌『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』(以上教科書) 『百人一首』(図説利用) 日記「門出」「帰京」(以上『土佐日記』) 文法等‥‥助動詞	○			◎	○	a:情景や作者の心情などを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 校内百人一首大会に積極的に取り組もうとしている。 d:情景や作者の心情などを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e:文語のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元（オリテを除く）に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。